

『日本で最初の公許女性医師「荻野吟子」顕彰推進協議会』
設立総会・第1回総会 議事録要旨

開催日時 令和8年3月26日(木) 午前10時15分～11時
場 所 熊谷市役所 603 会議室

出席者

【会員】

熊谷市長 小林哲也(こばやしてつや)
熊谷市教育委員会 教育長 渋谷昌美(しぶやまさみ)
熊谷市議会 議長 小鮎賢二(こぶなけんじ)
熊谷商工会議所 会頭 栗原良太(くりばらりょうた)
くまがや市商工会 会長 小林洋一(こばやしやういち)
熊谷市商店街連合会 会長 馬場員夫(ばばかずお)
一般社団法人熊谷市観光協会 会長 小林哲也(こばやしてつや)
代理出席 事務局長 野口一都(のぐちかずと)
一般社団法人熊谷市医師会 会長 小林敏宏(こばやしとしひろ)
一般社団法人熊谷市歯科医師会 会長 森哲也(もりてつや)
一般社団法人熊谷薬剤師会 会長 牛島裕陽(うしじまひろあき)
代理出席 副会長 富岡伸夫(とみおかのぶお)
公益社団法人日本女医会埼玉支部 支部長 大川みどり(おおかわみどり)
特定非営利活動法人めめまガイドボランティア阿うんの会 会長 増田哲也
(ますだてつや)
吟子の会 代表 石田ヒサ子・根岸公(いしだひさこ・ねぎしきん)
埼玉県北部地域振興センター 所長 古平渉(こだいらわたる)

【オブザーバー】

埼玉県県民生活部県民広聴課 課長 渡邊和貴(わたなべかずよし)

【事務局】

熊谷市産業振興部長 長谷川秀明(はせがわひであき)
熊谷市産業振興部商業観光課長 金子克彦(かねこかつひこ)
熊谷市産業振興部商業観光課観光振興担当副参事 須藤牧彦(すとうまきひこ)
熊谷市産業振興部商業観光課主幹兼観光振興係長 青木健之(あおきたけゆき)
熊谷市産業振興部商業観光課主査 贄田敦嗣(にえだあつし)
熊谷市産業振興部商業観光課主事 佐藤史也(さとうふみや)
熊谷市市民部男女共同参画室長 島原真弓(しまばらまゆみ)
熊谷市教育委員会社会教育課市史編さん室主査 蛭間健悟(ひるまけんご)

1 開会

金子商業観光課長により開会、司会進行

2 あいさつ

小林哲也熊谷市長から挨拶

(要旨)

- ・郷土の偉人・荻野吟子の功績を顕彰し、知名度向上を図る各種事業を推進する協議会を設立
- ・新市 20 周年を節目に、次世代への継承と市内外への発信を目指す新たな挑戦と位置づけている
- ・設立趣旨・活動計画・方向性を共有し、実効性ある体制を構築
- ・「朝ドラ」への採用を目指すチャレンジングな目標も掲げる
- ・ゆかりある自治体・関係団体と連携し、特に若い世代に吟子さんの「困難を自分らしく乗り越える力」を伝えていく

3 協議事項

【協議事項 1】協議会の設立について

説明：事務局須藤

- ・資料 1（1 ページ、趣意書）に基づき、以下のとおり説明。

1 設立の背景

荻野吟子さんは、女性に医師への道が開かれていなかった明治時代において、多くの困難や偏見に屈することなく、日本で最初の公許女性医師となった熊谷市及び埼玉県を代表する偉人である。女性が医学を学ぶ道を先導した開拓者精神と、苦しむ同性に寄り添った博愛の心は、現代の熊谷市民に大きな勇気と希望を与えている。しかし、その偉大な功績と不屈の精神は、ゆかりの地以外では十分に認識されているとは言い難い現状がある。吟子さんの志を地域の誇りから次世代を担う若者へのエールへと昇華させるため、官民の垣根を超えた強力な推進母体が必要とされている。

2 設立の趣旨

熊谷市が生んだ偉大なる先人荻野吟子さんの功績を改めて顕彰し、本市が誇るべき魅力として、その生涯を力強く発信する。郷土愛を深め、ゆかりの地を巡る観光振興などを通じて、地域経済の持続的な発展と活性化を図るため、本協議会を設置する。会員は本日出席の皆様のとおりとする。

3 今後の展開目標

以下の活動を推進する。

- ・ 吟子さんの功績の認知・情報発信（次世代へのメッセージ発信を含む）
- ・ 吟子さんゆかりの自治体・団体等との広域的連携ネットワークの構築
- ・ NHK 連続テレビ小説（朝ドラ）実現に向けた誘致活動の展開（署名活動・誘致キャンペーン等）

審議結果

→質問・意見なし。協議事項1「協議会の設立」は承認。

【協議事項2】協議会規約案について

説明：事務局青木

- ・ 資料5～9ページの規約（案）を読み上げ。

質疑応答

（質問） 役員の任期について、解散するまでずっと同じ会長が務めるということか。

（事務局回答） 規約第10条のとおり、設立から解散の日まで。特別な理由がある場合は都度協議する。

審議結果

→協議事項2「協議会規約（案）」は承認。

※規約第5条第2項及び第8条第2項により、小林会長（熊谷市長）が議長として議事進行を引き継ぐ。

【協議事項3】役員の選任について

説明：小林会長

- ・ 規約第5条第1項及び同条第3項に基づき、会長（熊谷市長）が次のとおり役員を推薦。

副会長

栗原 良太 氏（熊谷商工会議所 会頭）

副会長

小林 洋一 氏（くまがや市商工会 会長）

監事

馬場 員夫 氏（熊谷市商店街連合会 会長）

監事

増田 哲也 氏（阿うんの会 会長）

審議結果

→協議事項3「役員を選任」は承認。

就任あいさつ

栗原副会長（熊谷商工会議所 会頭）

・皆様と長い間ともに歩むことになる。熊谷は「暑いぞ熊谷」として知られているが、荻野吟子さんは熊谷の新しい顔になっていくのではないか。AIで「朝ドラにしたい女性のお話ランキング」を調べたところ、第1位は吟子さんだった。皆様よろしく願いしたい。

小林副会長（くまがや市商工会会長）

・責任の重大さを感じている。熊谷の街を明るく元気に盛り上げ、誰からも魅力を感じてもらえるまちづくりを目指したい。荻野吟子さんの顕彰は大きなチャンスであり、様々な分野に広げて認知してもらうことで朝ドラ誘致にもつながると考える。皆様のご協力をいただきながら頑張りたい。

馬場監事（熊谷市商店街連合会会長）

・以前から「朝ドラ」という話が広まっており、期待が高まっている。一生懸命頑張りたい。

増田監事（阿うんの会会長）

・NPO法人を立ち上げてからずっとこのような顕彰会ができることを心待ちにしていた。出前授業など様々な活動をしてきたが、地元でもまだ知名度が十分でない現状がある。子供たちへの普及が重要であり、こういった会が立ち上がったことを大変嬉しく思う。監事として精一杯務めさせていただく。

【協議事項 4】 事業計画案及び収支予算案について

説明：事務局青木

◆事業計画（案）（資料 11 ページ）

・令和 8 年度の主な事業として、シンポジウムの開催を大きな目標に位置づける。

・開催予定日：令和 9 年 3 月 6 日（土）※荻野吟子さんの生誕日（3 月 3 日）に近い日程

・参加予定人数：約 400 名

・内容（案）：記念講演、活動事例報告、パネルディスカッション等（登壇者は熊谷市ゆかりの著名人・専門家等を中心に検討）

・会場（第一候補）：市立文化会館（駅からのアクセスが良好）

・その他：イベントへの PR 出展、アイデアや情報提供は事務局まで

◆収支予算（案）（資料 12 ページ）

・収入の部及び支出の部を項目ごとに読み上げ

〔収入〕

熊谷市負担金

4,409,000 円

法人・個人からの寄附金

90,000 円

その他雑入

1,000 円

収入合計

4,500,000 円

〔支出〕

シンポジウム開催経費（出演者謝礼等）

2,650,000 円

啓発・情報発信経費（チラシ・ポスター・啓発品等）

380,000 円

スタンプラリー実施経費

1,050,000 円

連携自治体・団体訪問等旅費

240,000 円

通信・郵便費

130,000 円

予備費

50,000 円

支出合計

4,500,000 円

質疑応答

（発言：栗原副会長）

・吟子さんゆかりの場所の受け入れ体制（駐車場問題等）を今から考えておく必要がある。シンポジウムの中で、ハード整備も含めた長期的な展望やビジョンを取り入れてはどうか。

（事務局・長谷川産業振興部長 回答）

・今日がスタートであり、他市の事例を参考にしながら皆様にご相談・報告しながら進めていく。シンポジウムに向けて全国のゆかりの自治体にも声をかけていく。ハード整備等の課題については、この協議会ではなく、市の事業として対応していく。皆様からの積極的なご意見をいただきたい。

（発言：増田監事）

・吟子記念館への来訪者の駐車場について、河川敷の駐車場は高齢者には負担が大きい。改善を検討してほしい。また最近、栃木・群馬・岡山など遠方からの来訪者が増えており、朝ドラへの期待が高まっていると感じる。

（小林会長 補足）

・駐車場拡張等の予算を伴う事業は、この協議会ではなく市の各担当部署で対応する。本協議会は情報発信・会場確保等を担う組織であることをご理解いただきたい。

（発言：石田代表（吟子の会））

・このような顕彰協議会が立ち上がったことを大変ありがたく思う。地元を持ち帰り、会員に報告する。小林市長が当選時に荻野吟子さんの名刺を作成されたこと、議長が吟子の会に来て将来像を語ってくださったことなど、長年の積み重ねが実を結んだと感じる。子供たちへの普及も引き続き力を入れていきたい。

（小林会長）

・荻野吟子さんは熊谷市だけでなく、埼玉県の偉人として広く認知されるべきである。「熊谷市が光れば埼玉が光り、埼玉が光れば熊谷市が光る」という大きな視点でこの運動を広げていきたい。北海道の2町（せたな町、今金町）や

都内3つの特別区（文京区・墨田区・豊島区）の首長も快く協力を受け入れてくれている。それぞれの地域が誇りを持って連携できるよう、まとめていく。

審議結果

→協議事項4「事業計画案及び収支予算案」は承認。

4 その他（事務局からの連絡）

以下の関連イベントについて案内

① コンサート「荻野吟子の時代をめぐる音楽」

主催：オペラ荻野吟子実行委員会

日時：令和8年4月4日（土）

会場：熊谷市 妻沼聖天山・群馬県千代田町 光恩寺

備考：チケットは完売。吟子さんに関するPR展示等も同時開催予定。なお、令和9年中の初演に向け新作オペラ制作中

② 演劇「荻野吟子抄」

主催：くまがや共同参画を進める会（市民協働事業）

日時：令和8年11月23日（月・祝）

会場：熊谷文化創造館さくらめいと 太陽のホール

備考：開催詳細は今後公表する

5 閉会

以上をもって、日本で最初の公許女性医師「荻野吟子」顕彰推進協議会設立総会を閉会した。

以上